

《今後の農業に関するアンケート結果》

アンケート調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、小千谷市の農業政策(米政策に係る施策)及び農業振興地域整備計画見直し業務の参考資料とするために、今後の農業に対する取り組みについて、全農家に対して意向調査を実施しました。

(2) 調査対象及び人数

小千谷市の農家組合員台帳に登録されている全農家(土地持ち非農家も含む)3,152人

(3) 調査方法

郵送による配布、回収

(4) 調査期間

平成30年2月1日～平成30年2月16日

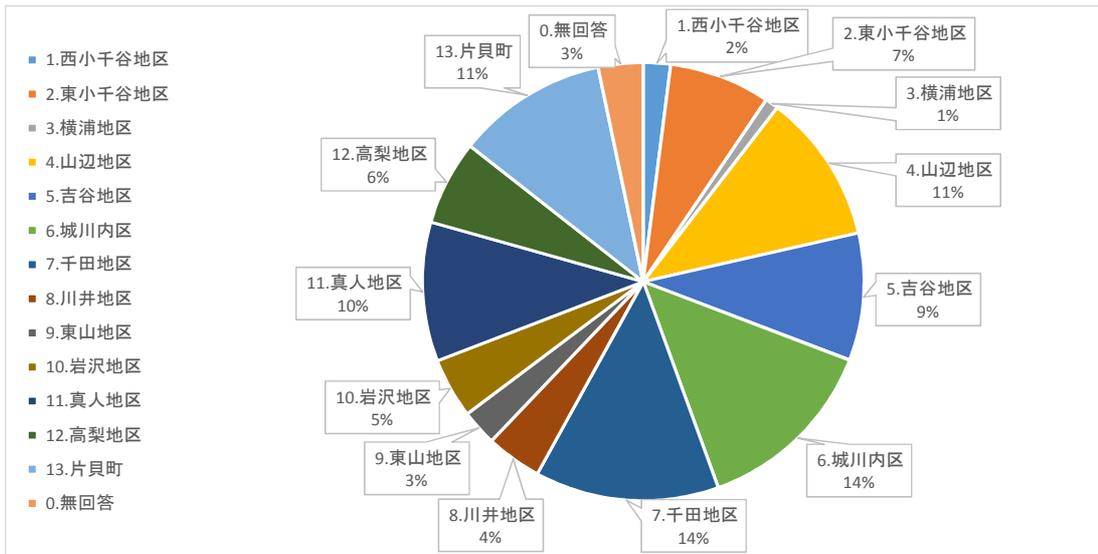
(5) 回収状況

- ・回収数 1,713票(無効票 0票)
- ・回収率 54.3%

(6) アンケート内容

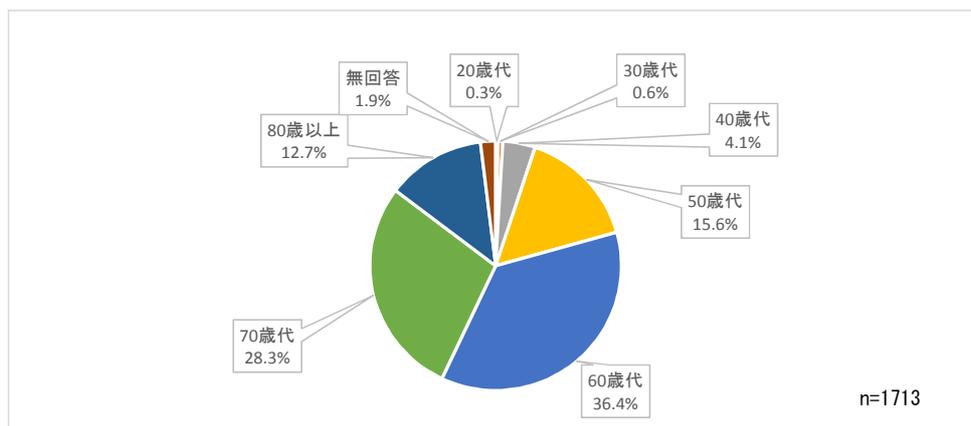
大分類	小分類	対応設問
基礎情報	1.居住地、2.年齢、3.性別、4.所有農地面積、5.農地の耕作状況、6.専業状態	問1～問6
現在の農業経営状況	1.経営形態、2.経営面積、3.経営類型、4.組織への帰属、5.農業経営上の困りごと、6.今後の経営展望	問7～問12-3
農地の保全や活用・集積及び担い手について	1.農地の保全活用方法、2.遊休農地の活用方法、3.農地集積への考え、4.担い手育成・確保方法	問13～16
地域農業の発展・振興への要望	1.土地改良事業は必要か、2.農産物の販売方法、3.市の農業政策への要望、4.農業政策全般への要望	問17～問20

問1 あなたの居住地はどちらですか



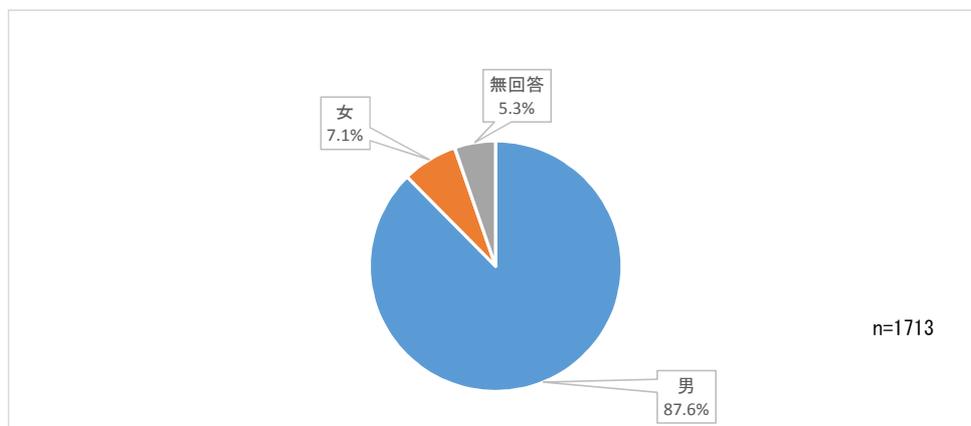
1.西小千谷地区	34
2.東小千谷地区	127
3.横浦地区	17
4.山辺地区	189
5.吉谷地区	161
6.城川内区	234
7.千田地区	231
8.川井地区	70
9.東山地区	45
10.岩沢地区	76
11.真人地区	176
12.高梨地区	107
13.片貝町	190
0.無回答	56

問2 あなたの年齢についてお答えください



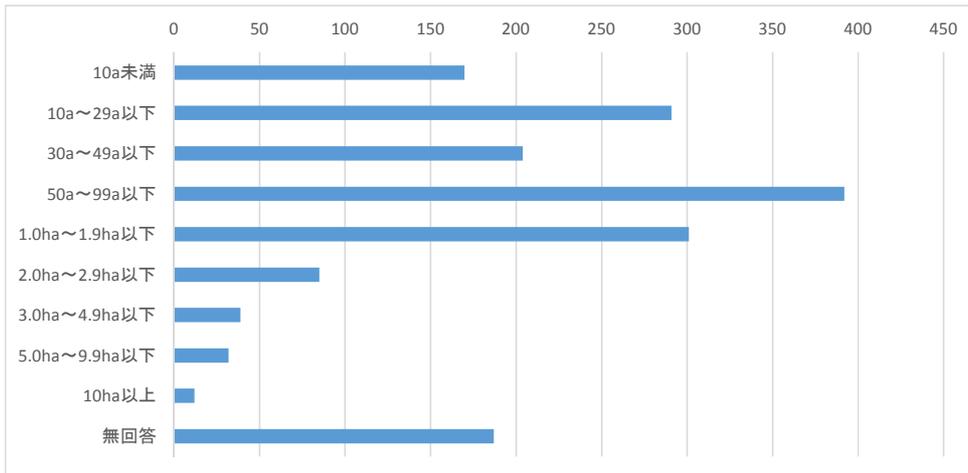
20歳代	5
30歳代	11
40歳代	71
50歳代	267
60歳代	623
70歳代	485
80歳以上	218
無回答	33
合計	1713

問3 あなたの性別についてお答えください



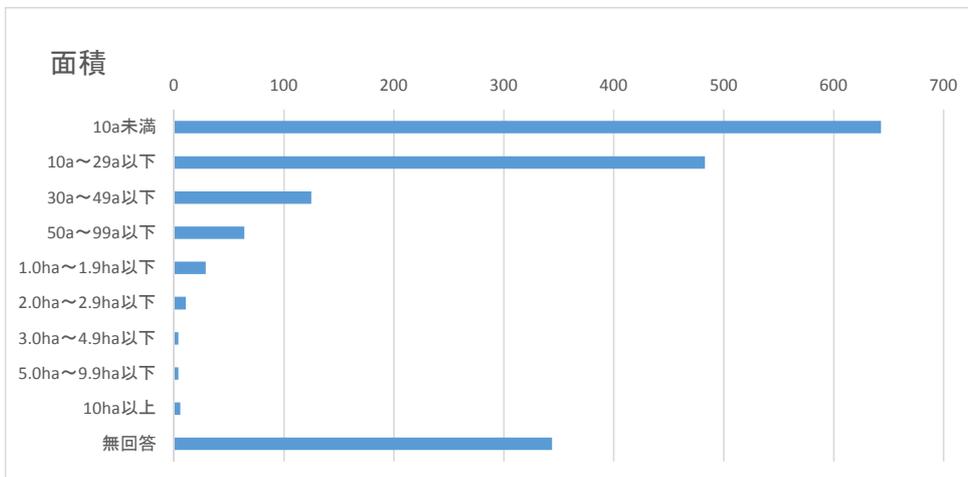
男	1501
女	122
無回答	90
合計	1713

問4-1 田の所有面積についてお答えください



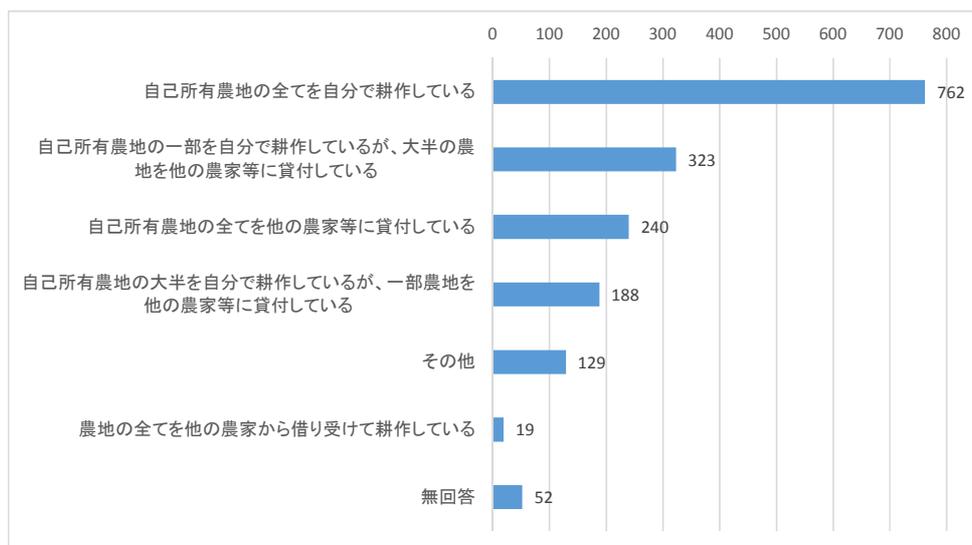
10a未満	170
10a～29a以下	291
30a～49a以下	204
50a～99a以下	392
1.0ha～1.9ha以下	301
2.0ha～2.9ha以下	85
3.0ha～4.9ha以下	39
5.0ha～9.9ha以下	32
10ha以上	12
無回答	187
合計	1713

問4-2 畑の所有面積についてお答えください



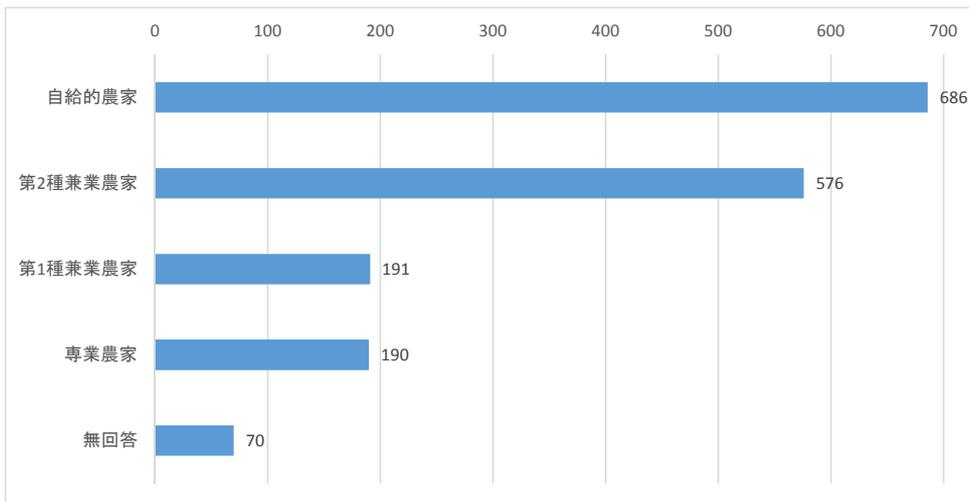
10a未満	643
10a～29a以下	483
30a～49a以下	125
50a～99a以下	64
1.0ha～1.9ha以下	29
2.0ha～2.9ha以下	11
3.0ha～4.9ha以下	4
5.0ha～9.9ha以下	4
10ha以上	6
無回答	344
合計	1713

問5 あなたの農地の活用状況についてお答えください



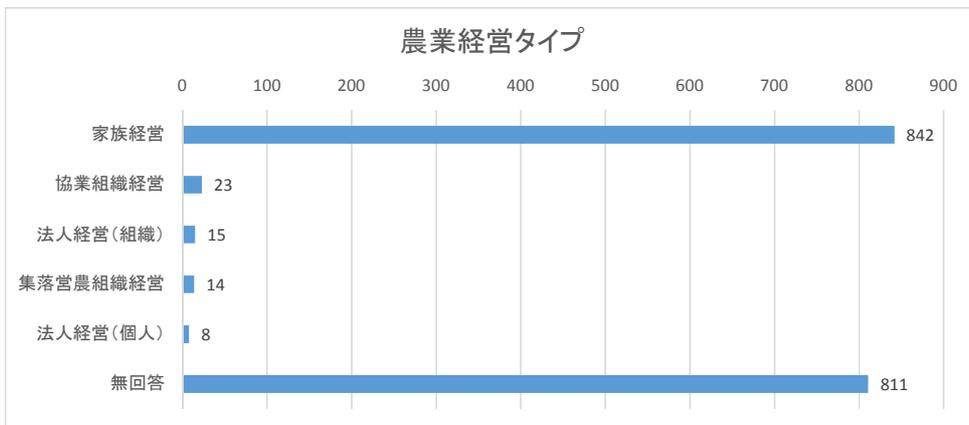
自己所有農地の全てを自分で耕作している	762
自己所有農地の一部を自分で耕作しているが、大半の農地を他の農家等に貸付している	323
自己所有農地の全てを他の農家等に貸付している	240
自己所有農地の大半を自分で耕作しているが、一部農地を他の農家等に貸付している	188
その他	129
農地の全てを他の農家から借り受けて耕作している	19
無回答	52
合計	1713

問6 あなたの農家形態についてお答えください



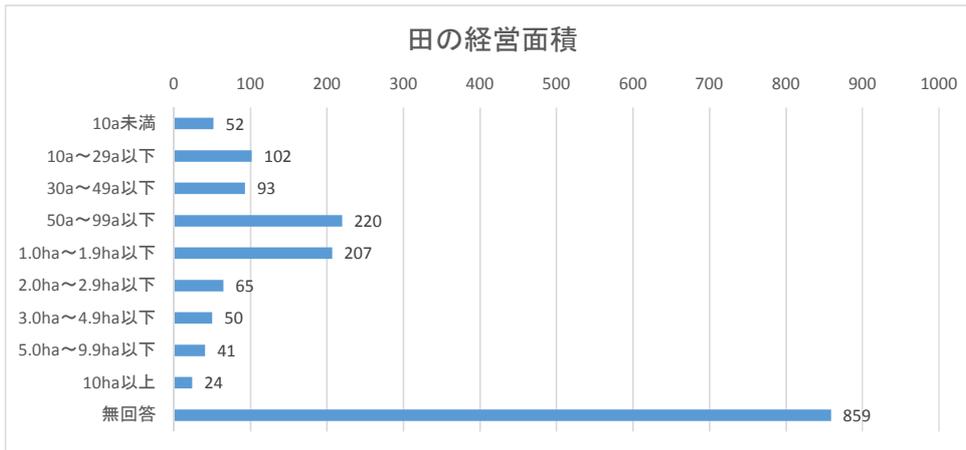
自給的農家	686
第2種兼業農家	576
第1種兼業農家	191
専業農家	190
無回答	70
合計	1713

問7 あなたの農業経営のタイプについてお答えください



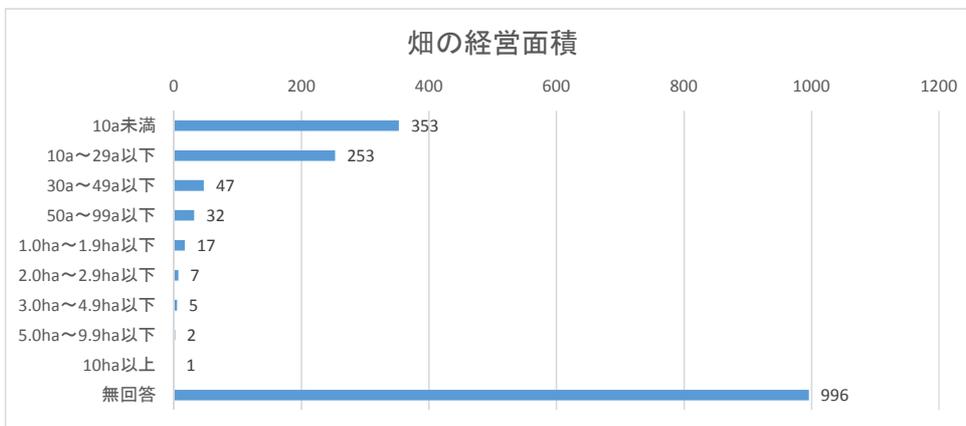
家族経営	842
協業組織経営	23
法人経営(組織)	15
集落営農組織経営	14
法人経営(個人)	8
無回答	811
合計	1713

問8-1 あなたの田の経営面積(借地、受託面積を含む)についてお答えください



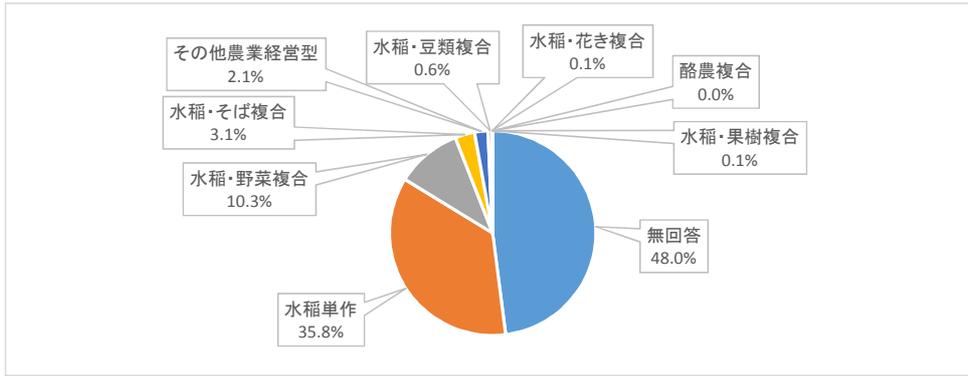
10a未満	52
10a～29a以下	102
30a～49a以下	93
50a～99a以下	220
1.0ha～1.9ha以下	207
2.0ha～2.9ha以下	65
3.0ha～4.9ha以下	50
5.0ha～9.9ha以下	41
10ha以上	24
無回答	859
合計	1713

問8-2 あなたの畑の経営面積(借地、受託面積を含む)についてお答えください



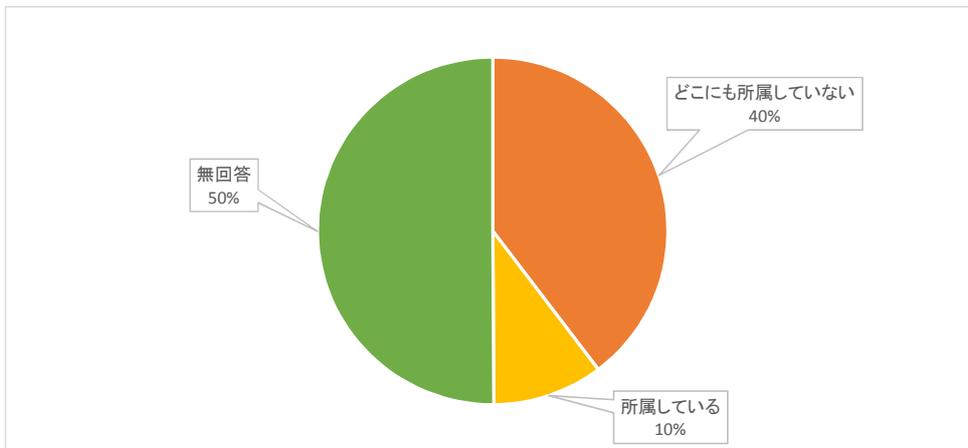
10a未満	353
10a～29a以下	253
30a～49a以下	47
50a～99a以下	32
1.0ha～1.9ha以下	17
2.0ha～2.9ha以下	7
3.0ha～4.9ha以下	5
5.0ha～9.9ha以下	2
10ha以上	1
無回答	996
合計	1713

問9 あなたの農業経営類型についてお答えください



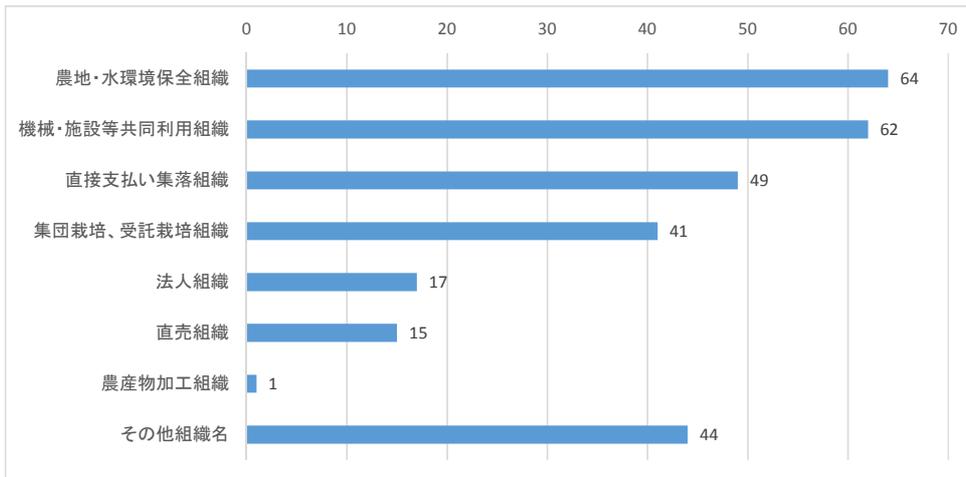
無回答	822
水稲単作	614
水稲・野菜複合	176
水稲・そば複合	53
その他農業経営型	36
水稲・豆類複合	10
水稲・花き複合	1
水稲・果樹複合	1
酪農複合	0
合計	1713

問10-1 あなたは、農業生産組織に所属していますか



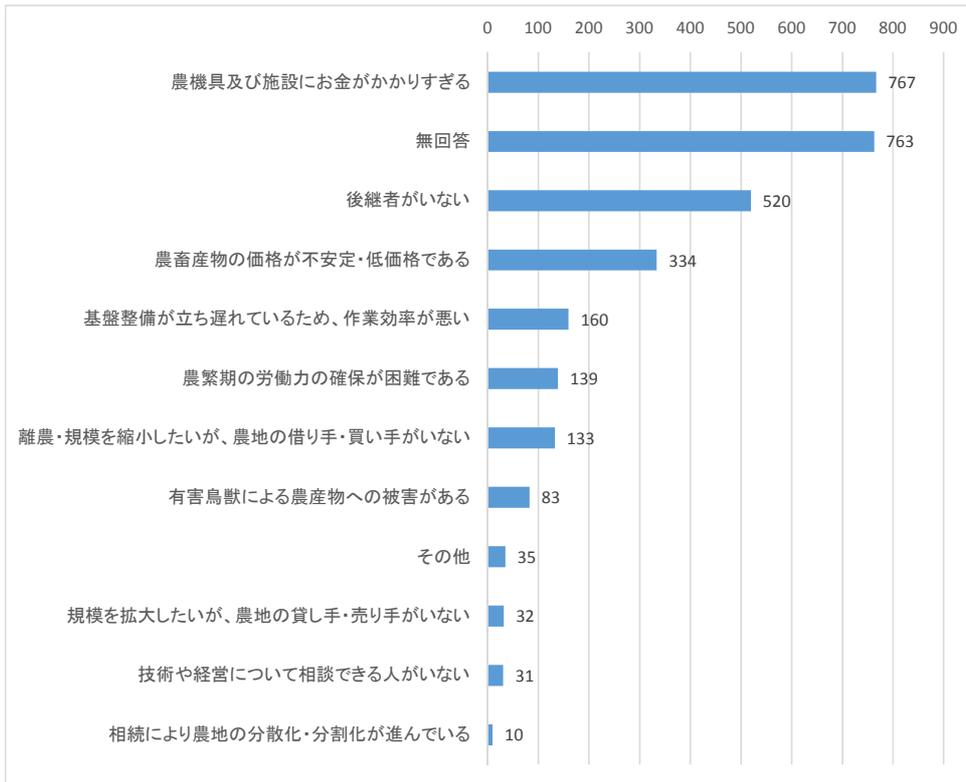
どこにも所属していない	680
所属している	175
無回答	858
合計	1713

問10-2 所属している組織についてお答えください(複数回答可)



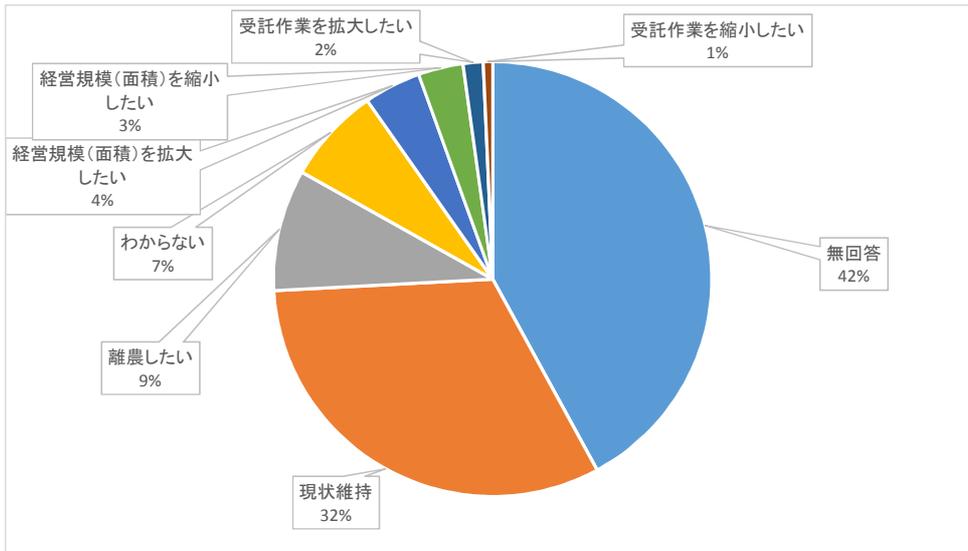
農地・水環境保全組織	64
機械・施設等共同利用組織	62
直接支払い集落組織	49
集団栽培、受託栽培組織	41
法人組織	17
直売組織	15
農産物加工組織	1
その他組織名	44
合計	249

問11 あなたが農業経営で困っていることについてお答えください(複数回答可。最大5個まで)



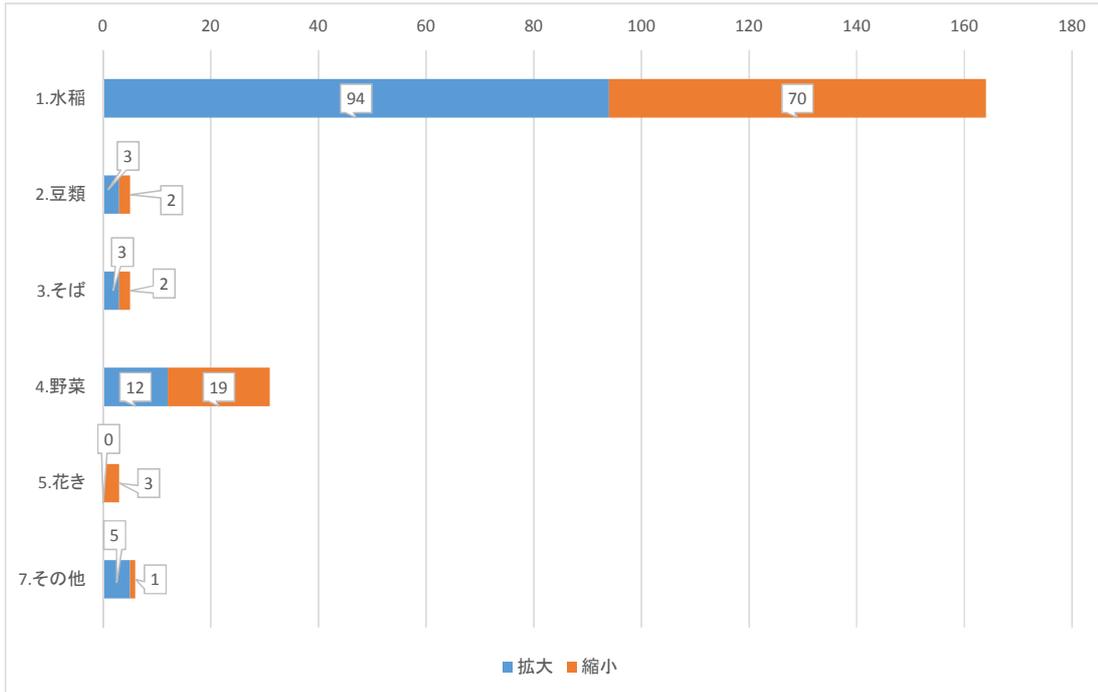
農機具及び施設にお金がかかりすぎる	767
無回答	763
後継者がいない	520
農畜産物の価格が不安定・低価格である	334
基盤整備が立ち遅れているため、作業効率が悪い	160
農繁期の労働力の確保が困難である	139
離農・規模を縮小したいが、農地の借り手・買い手がない	133
有害鳥獣による農産物への被害がある	83
その他	35
規模を拡大したいが、農地の貸し手・売り手がない	32
技術や経営について相談できる人がいない	31
相続により農地の分散化・分割化が進んでいる	10
合計	3007

問12-1 あなたの今後(おおむね5年後)の農業経営についてお答えください



無回答	721
現状維持	549
離農したい	155
わからない	122
経営規模(面積)を拡大したい	72
経営規模(面積)を縮小したい	57
受託作業を拡大したい	25
受託作業を縮小したい	12
合計	1713

問12-2 今後、あなたが規模拡大や規模縮小を行う場合、どの農作物に対してどれくらいの面積増減をお考えですか



1.水稲

拡大	94
縮小	70
合計	164

2.豆類

拡大	3
縮小	2
合計	5

3.そば

拡大	3
縮小	2
合計	5

4.野菜

拡大	12
縮小	19
合計	31

5.花き

拡大	0
縮小	3
合計	3

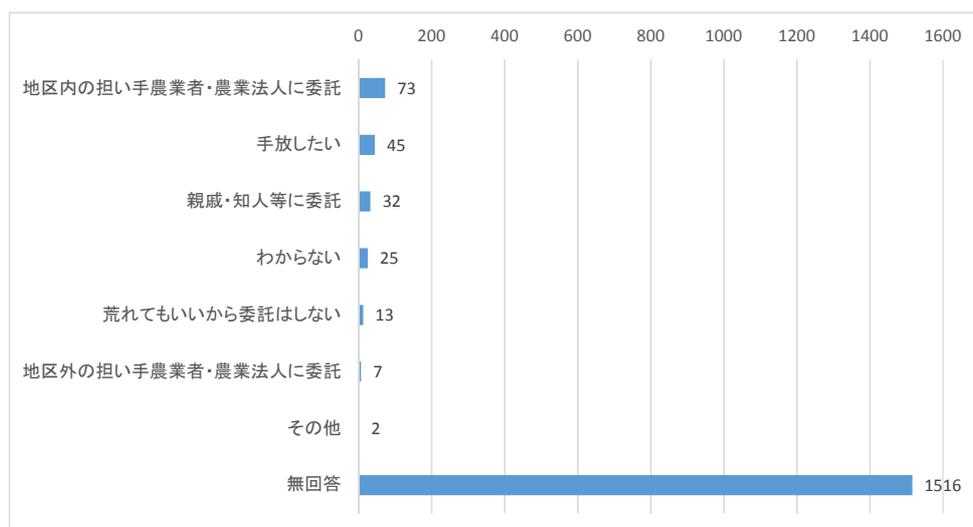
6.果樹

6.果樹は無回答のみだったため省略いたします。

7.その他

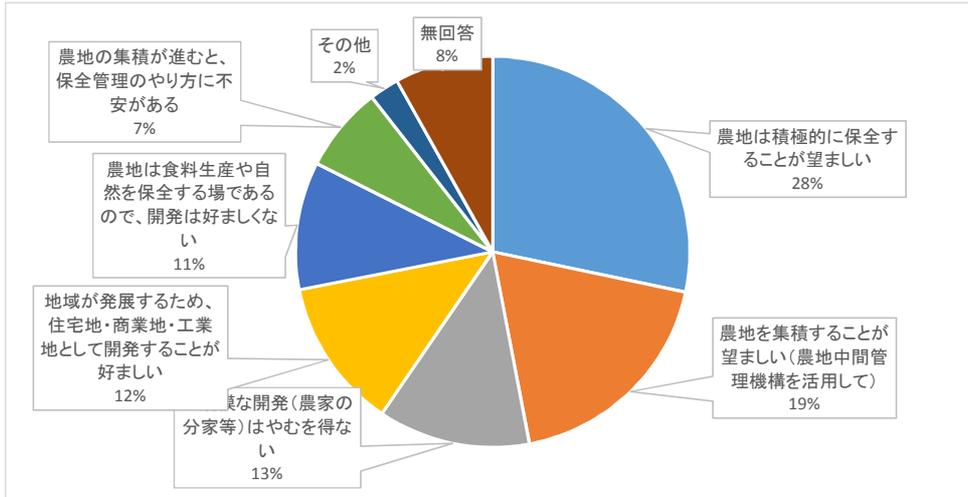
拡大	5
縮小	1
合計	6

問12-3 今後、あなたが離農した場合、あなたは農地をどのようにしたいとお考えですか



地区内の担い手農業者・農業法人に委託	73
手放したい	45
親戚・知人等に委託	32
わからない	25
荒れてもいいから委託はしない	13
地区外の担い手農業者・農業法人に委託	7
その他	2
無回答	1516
合計	1713

問13 あなたは、農地の保全や活用についてどのようにお考えですか(複数回答可。最大3個まで)

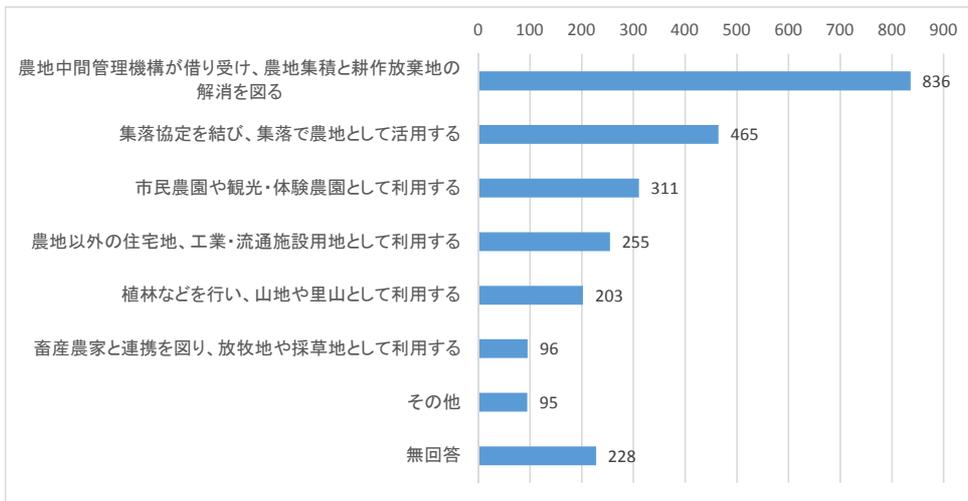


農地は積極的に保全することが望ましい	726
農地を集積することが望ましい(農地中間管理機構を活用して)	480
小規模な開発(農家の分家等)はやむを得ない	320
地域が発展するため、住宅地・商業地・工業地として開発することが好ましい	318
農地は食料生産や自然を保全する場であるので、開発は好ましくない	271
農地の集積が進むと、保全管理のやり方に不安がある	181
その他	62
無回答	207
合計	2565

問13 その他自由記述について

休耕地積極的活用	7
景観保全維持の目的	1
傾斜が強く農地に適さないため、来年はやめようと考えている	2
後継者がいない	11
耕作地が山間地(山田)で保全が難しい	12
山間地での必要外の開発は好ましくない	2
山材を活用してはどうか	1
自家用野菜の収穫のみ	2
税金や肥料、農機具が高い	2
先がわからず不安がある	1
地域で意見を出すことが大切	2

問14 あなたは、遊休農地・耕作放棄地の活用についてどのようにしたら良いと思いますか(複数回答可。最大3個)

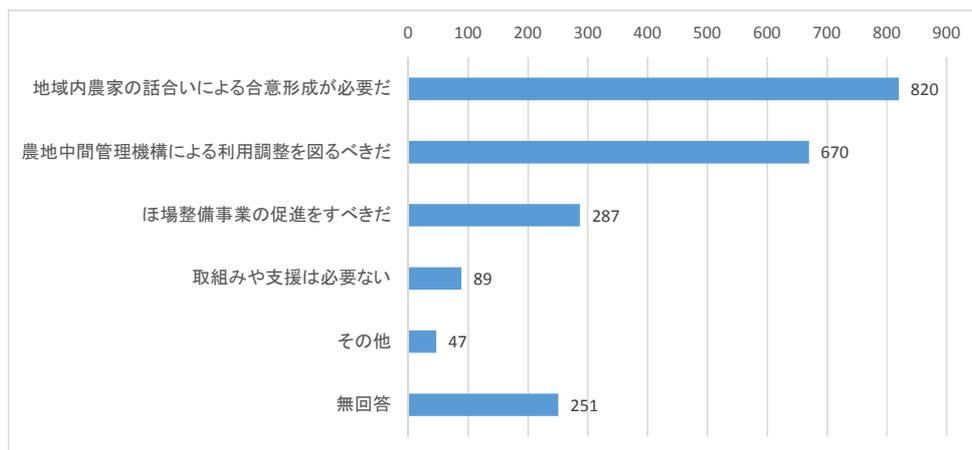


農地中間管理機構が借り受け、農地集積と耕作放棄地の解消を図る	836
集落協定を結び、集落で農地として活用する	465
市民農園や観光・体験農園として利用する	311
農地以外の住宅地、工業・流通施設用地として利用する	255
植林などを行い、山地や里山として利用する	203
畜産農家と連携を図り、放牧地や採草地として利用する	96
その他	95
無回答	228
合計	2489

問14 その他自由記述について

H30年産の米政策基本方針に基づく放棄地が増えるのもやむを得ない	11
いずれにしても荒れるのは良くない。	4
このままで良い	9
畑も田も10a前後農地を市か国が買ってもらい、大きくやりたい農家に市、国が貸し出してください	9
ビオトープとして保全するか、養鯉池としての利用	1
ほ場整備が行っていない為、活用は難しいと思います	2
わからない	3
家庭菜園をやりたい一般家庭に安く貸し出す。	2
個人での基盤整備をしたいが補助がない	3
作物を作る条件を整えることと採算の合う条件体制を整える	3
少子化の為、農地の保全・活用が困難である。	9
場所が悪くて活かせない	4

問15 あなたは、農地利用集積についてどのようにすべきだとお考えですか(複数回答可。最大2個)

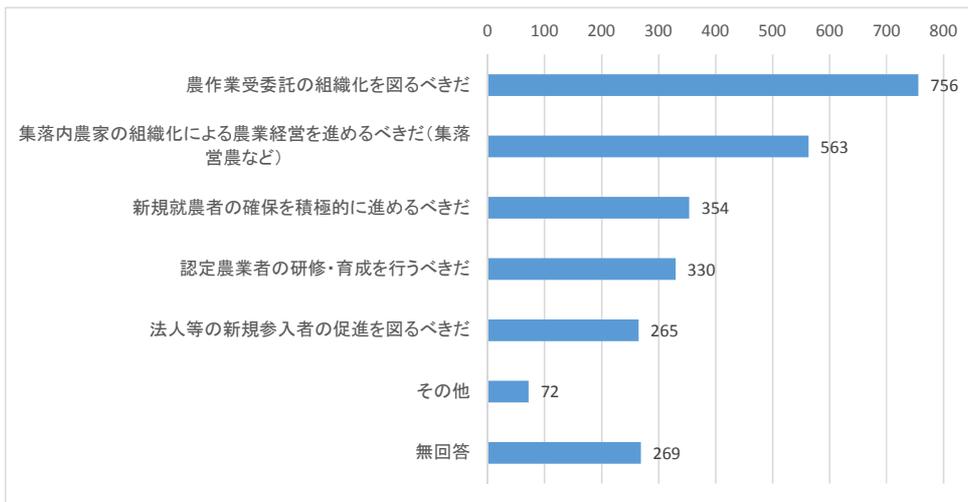


地域内農家の話し合いによる合意形成が必要だ	820
農地中間管理機構による利用調整を図るべきだ	670
ほ場整備事業の促進をすべきだ	287
取組みや支援は必要ない	89
その他	47
無回答	251
合計	2164

問15 その他自由記述について

ほ場整備は必要と思いますが高齢者に費用の負担は無理なのでは	2
わからない・何も考えていない	3
管理会社が担当する	1
現状維持	1
国に一括する	1
山間地すぎて借り手もない	4
自給的農家のため	2
地域外の農業法人も積極的に借り手にすべきだ	3
法人化や企業との連携を図る。	2

問16 あなたは、担い手の育成・確保についてどのようにすべきだと思いますか(複数回答可。最大3個)



農作業受委託の組織化を図るべきだ	756
集落内農家の組織化による農業経営を進めるべきだ(集落営農など)	563
新規就農者の確保を積極的に進めるべきだ	354
認定農業者の研修・育成を行うべきだ	330
法人等の新規参入者の促進を図るべきだ	265
その他	72
無回答	269
合計	2609

問16 その他自由記述について

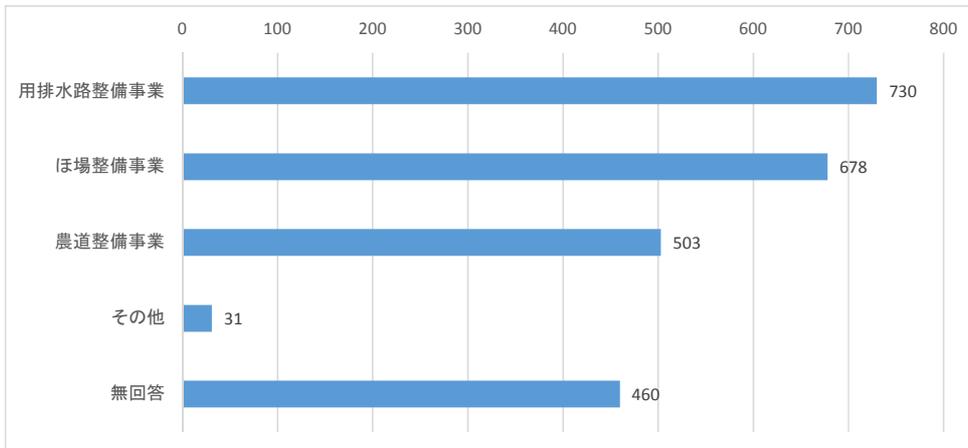
JAが中心となり農業法人を別組織でつくってはどうか。もう他の地域の話では、農業法人もこれから存続が難しいらしい	3
むずかしい・わからない・答えられない	7
インターネットをHPを活用する。動画の作成など	1
機械化(AI化)を進め3K作業を減らす(相対所得を増やす)	1
海外相手でもよいので消費者の開拓が必要	2
開発を進めてほしい	1
作っても売れない、売れても儲からないでは育成、確保は難しいと思う	2
現状維持	2
若い後継者がいない	2
若者だけではなく、60歳以上、65歳以上の労働力を活用してはどうか。	1
集落全体の問題として考える。	2
生産野菜等を自由に気軽に販売できる売り場(直売所)を用意する。	3
担い手・若手農家の横のつながりを強化する方法を考えるべき	3
農家をやめたいと考えている	3

問17-1 1.あなたは、効率的かつ安定的な農業生産を行うために土地改良事業は必要だと思いますか。

○必要ではない(以下、理由)

補助が100%ではないから	31
今後農地外でもよいので手放したいから	4
このままでよい	13
概ね終わっている。	22
その地形にあった区画整理が望ましい。大型区画整理は農業機械が入用になりため	1
どちらともいえない	5
家庭菜園者の為必要なし	1
ここに住んでいる人達の意見を聞くことが大切。自発的なものでなければ効果はない	8
将来のビジョンが不明であるため。	5

問17-2 ○必要である(複数回答可。最大2個)

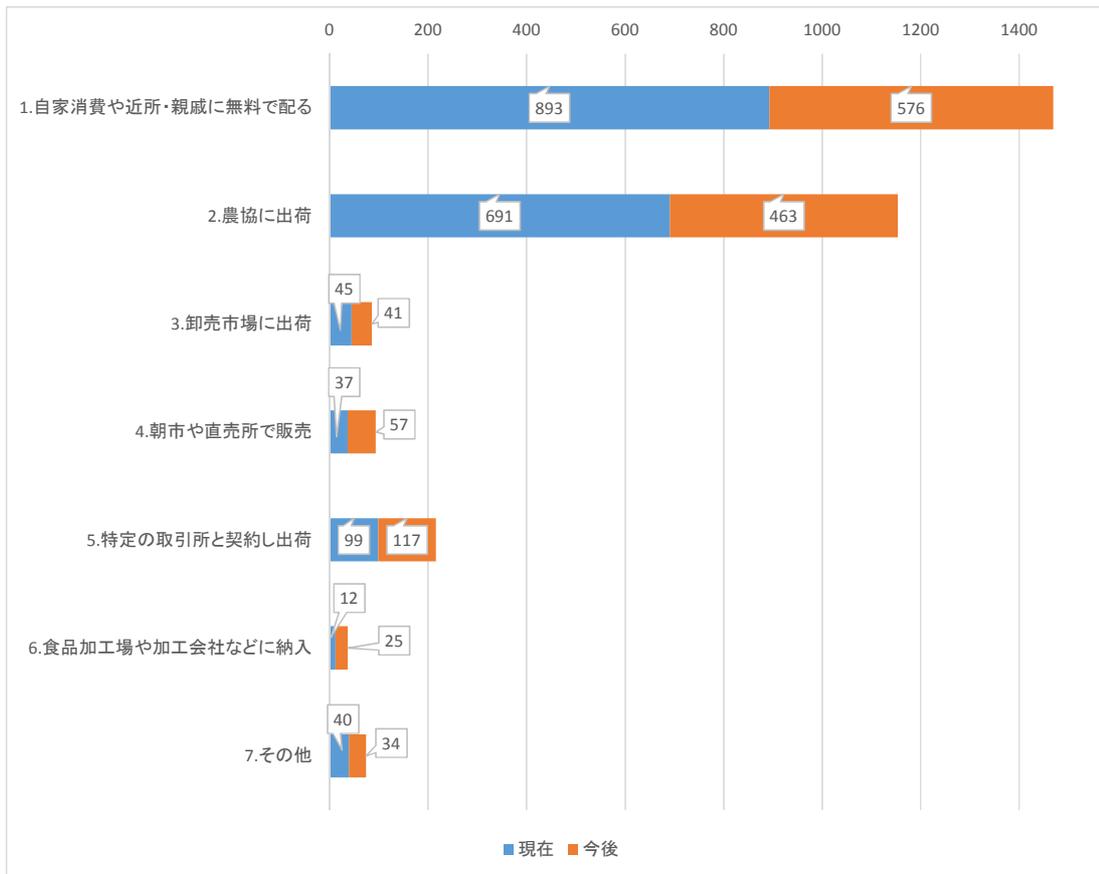


用排水路整備事業	730
ほ場整備事業	678
農道整備事業	503
その他	31
無回答	460
合計	2402

問17 その他自由記述について

用排水路整備事業、ほ場整備事業、農道整備事業をセットでやらなければ意味ないと思う	3
ほ場整備事業が40年前あり、いろいろ問題が出てる	1
現状の管理体制を続けてほしい。	2
今後農業従事者が減り個人ではなく組織的になると思う。機械の大型化となれば田も大型化となるだろうから、土地改良事業となるだろう	2
私の所有地はあまりにも山間であり、土地改良事業も無理と思われる。事業を行うにも選別が必要だと思う。	3

問18 あなたは、農産物について現在どのような出荷販売を行っていますか。また、今後どのような方法をお考えですか。(複数回答可。最大3個)



1.自家消費や近所・親戚に無料で配る

現在	893
今後	576
合計	1469

2.農協に出荷

現在	691
今後	463
合計	1154

3.卸売市場に出荷

現在	45
今後	41
合計	86

4.朝市や直売所で販売

現在	37
今後	57
合計	94

5.特定の取引所と契約し出荷

現在	99
今後	117
合計	216

6.食品加工場や加工会社などに納入

現在	12
今後	25
合計	37

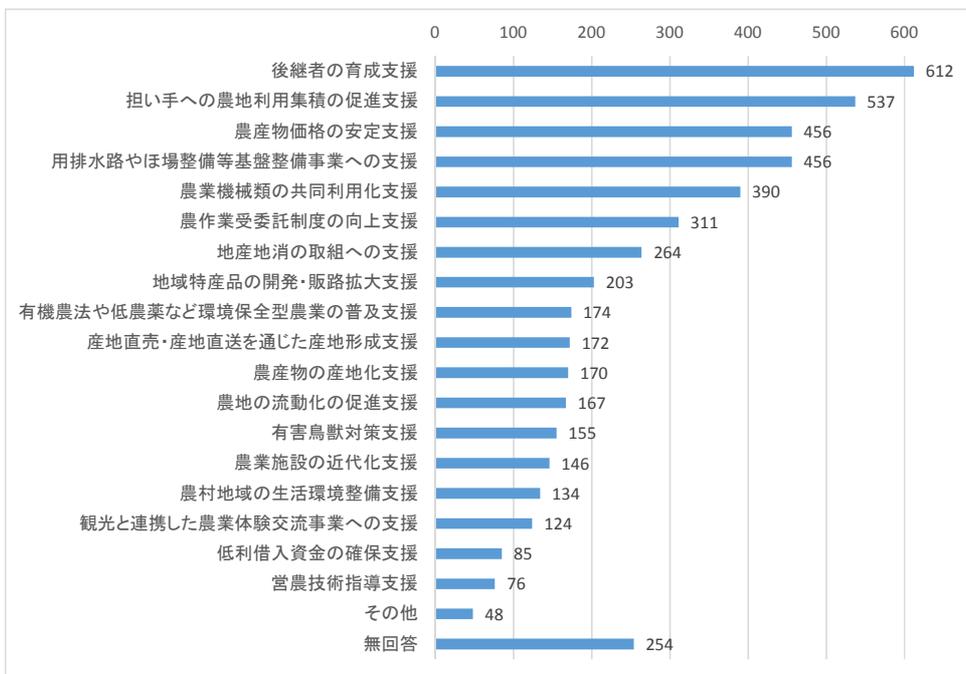
7.その他

現在	40
今後	34
合計	74

問18 その他自由記述について

JAの支店を利用し、月に数回野菜・漬物・おにぎり等を販売したい。	1
インターネット販売	4
委託しているので生産はなし、出荷なし	5
加工販売	3
家庭菜園により自家消費	2
個人契約した人に販売	4
出荷販売はしていない	5

問19 あなたは小千谷市に対して、今後どのような農業政策を展開して欲しいですか(複数回答可。最大5個)



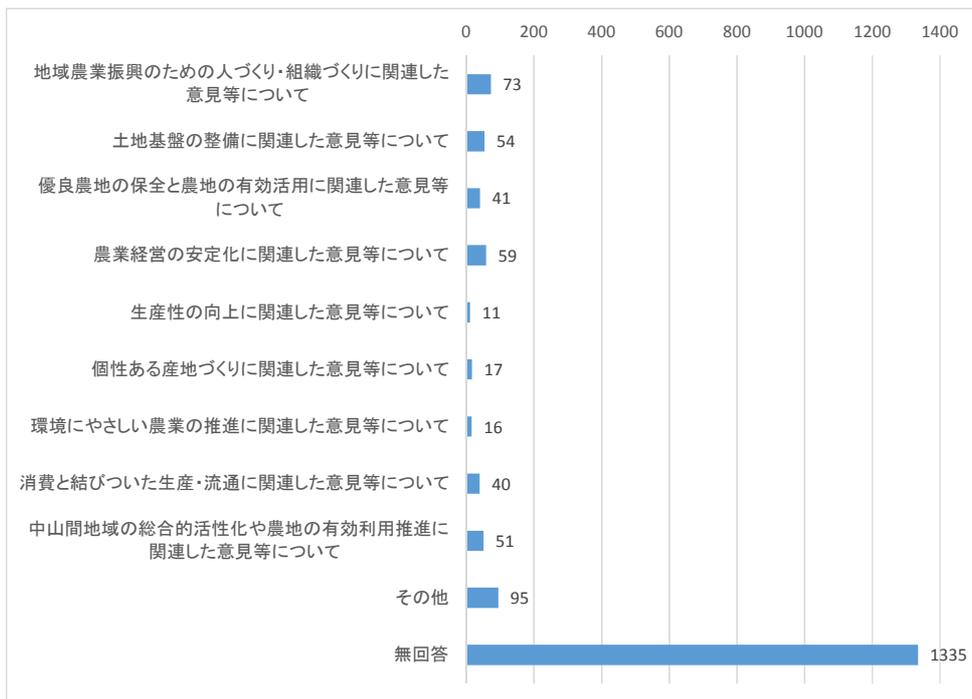
後継者の育成支援	612
担い手への農地利用集積の促進支援	537
農産物価格の安定支援	456
用排水路やほ場整備等基盤整備事業への支援	456
農業機械類の共同利用化支援	390
農作業受委託制度の向上支援	311
地産地消の取組への支援	264
地域特産品の開発・販路拡大支援	203
有機農法や低農薬など環境保全型農業の普及支援	174
産地直売・産地直送を通じた産地形成支援	172
農産物の産地化支援	170
農地の流動化の促進支援	167
有害鳥獣対策支援	155
農業施設の近代化支援	146
農村地域の生活環境整備支援	134
観光と連携した農業体験交流事業への支援	124
低利借入資金の確保支援	85
営農技術指導支援	76
その他	48
無回答	254
合計	4934

問19 その他自由記述について

そのまま	4
わからない	4
何をどうするにしても、関係する人との自発的な取り組みがなければ効果なし	3
外国人(難民も含む)の就農の導入。(後継者の農地を市有地として安く貸し出す	1
支援は望まない	2
借地料に対する公的支援の充実。新規就農者に対する支援の充実(要件を緩和する)	6
小千谷に住む職場があること	1
雪国に対応できる作物。雪の利用。貯蔵庫。	1
農業機械のレンタル	2

問20 農業政策全般に対するご意見がありましたら、ご目田にお書きください。なお、記載に当たっては意見に台致する

項目番号をご記入願います。



○主な意見

1. 地域農業振興のための人づくり・組織づくりに関連した意見等について	73
2. 土地基盤の整備に関連した意見等について	54
3. 優良農地の保全と農地の有効活用に関連した意見等について	41
4. 農業経営の安定化に関連した意見等について	59
5. 生産性の向上に関連した意見等について	11
6. 個性ある産地づくりに関連した意見等について	17
7. 環境にやさしい農業の推進に関連した意見等について	16
8. 消費と結びついた生産・流通に関連した意見等について	40
9. 中山間地域の総合的活性化や農地の有効利用推進に関連した意見等について	51
10. その他	95
無回答	1335
合計	1792

問20 その他自由記述について

体力が追いつかずに今や農地は、正に「負動産」と化し重荷となっている。 現状では、それらの土地へも容赦なく経費(改良区、税、JA、管理費・・等)は掛かる。 補助金やそれに準じる仕組みが欲しい。	26
その地区にあった土地の基盤整備が大切である。	12
機械化が進み、ほ場・農道の整備が遅れている	4
収穫前の田をみると雑草だらけで、その田から採れる米を食べたいと思いません。やはり食べたいと思う稲田を作ることが大切	5
農地保全に関し、用排水路、農道を管理する会社と契約し、委託する。そうする事により農家は、田畑の管理に集中でき農作物の品質向上につながる。	9
インターネット販売により米等のシェア拡大を図り、ブランド化することで消費者に高級感を持たせて購買意欲を向上させる。	3
立し、民家より離れた場所で行っていただきたい。	1
いくら行政が応援・援助しても自ら稼ぐ行動がなければ発展しない。 長い冬の間何か収入を得る視点が必要。	4
保育・幼稚園児等(+保護者含む)の低年齢時から、食育・食農を取り入れ、農業と食の大切さを教える	1
小中高の学校に出向き、農業の重要性や魅力を発信し、農業の就労を考える機会を設ける。(出前授業の講師は地域の農家・JA青年部・JA女性部・農協職員・専門の先生・研究者等)	1
1人では何かと決断ができない事も多いと思うが、数人のグループで取り組めるようにすることでできるのではないかと思います。	6
8月9月の雨の降水量を高い確率で予測してほしい。気象庁のデータだけではなく、古くからの言い伝えなども活用して。小千谷はおもしろい事をやってるね、と他の地域から言われるくらいの事をしてください。	1
一部農地(田)を借りている農家の人は、ほ場整備をする時は、必ず所有者に許可を得ることを確認してほしいです。無許可で隣の所有者との境界線となるあぜ道をなくさないでほしいです。取水口の変更や、新しく作る時も許可を得てほしいです。農地を変換するときは、元の状態に戻して、所有者に返すことを守るようにしてほしいです。	2
極めて小規模の農地を耕作しているものは、老後等のたのしみのひとつとしているものであり、これらにかかる支援と指導も必要ではないか。	8

空き家が多くみられる山間地を改修して山地の田畑の耕作者を確保するスペースとして活かさないか。都会？から興味を引くためにYou Tube等で米や作物づくりの紹介、収穫のPRを流し担い手の確保できないのか？(次世代の農耕者を育成するためと、現在の農耕地の荒廃を予防するためとして)	5
耕作放棄地にしたくないです。商業関係の方でもお使いいただければと思います。農地(個人所有)を同じ農家の方からやっていただければと思います。	14
荒れていく農地を総合的に活用できる施策を考えてほしい。	8
国による食料自給率の引き上げが今後特に必要である。 輸入にたよっている現状を変えるべきである。 野菜、大豆、麦(大)、麦(小)などが輸入されている。	7
現状維持	5
今まで見たこともなかった、クマやイノシシが住宅地まで姿を見せるようになった。里山の荒れが原因の一つでもあると思う。老人世帯でも安心して暮らせるよう村と村との道のわきの草や木の西部、各山間地に合う農産物の開発などに力を入れてほしい。	3
後継者を探し、引き継いでもらいたいが、後継者が見つからない。	20
自分の農地がどこにあるのか、もっとわかりやすくしてほしい。	1
集落内農家の組織化について、積極的支援、指導をお願いしたい。 高齢化や後継者不足のため、そろそろ組織化を検討する時期が来ている。	6
今後を考えると不安である	13
農機が壊れたら離農するという人が周りに何人かいるため、市から農機のリースなどの仕組みを作ってほしい。	8